

# BUG

バグ

WORK'S 共同作業所  
〒601-8036  
京都市南区東九条松田町62  
TEL 075-682-3201 FAX 075-682-3330  
<http://www.mediawars.ne.jp/~saba/>  
Eメールアドレス. saba@mediawars.ne.jp

第 62 号 編集責任者 大崎雅彦

## 15周年記念誌によせて

ワークス共同作業所はこの度、設立15年の節目を迎え、この度、記念誌を制作いたしました。カラー印刷こそ業者に頼みましたが、カットや写真の選定、原稿依頼分の作成、メールやFAXなどでの原稿依頼等々、所員が自ら引き受け、ワークス共同作業所ならではの記念誌になりました。

現在、冊子の「帯」を、移行補助金で購入した新しい印刷機で印刷し、カッティング、のり付けし、一冊一冊巻き込む作業を急いでいるところです。

編纂にあたっては、たいへん多くの皆様のご協力をいただきました。編集を進める中で、どれだけ多くの皆様のお力添えの上にワークス共同作業所が成り立っているのか、改めて知ることが出来ました。この場を借りて深くお礼申し上げます。

また、原稿を寄せて下さった皆様の中には、紙面の関係上、割愛させていただいたものもたくさんありました。この場を借りてお詫びいたします。特に所員が寄せた原稿の中には、何日もかけて取り組んでおられたものも多くあり、このまま、終わらせるのはもったいない、そんなものを集めて「BUG」に編集してみてもどうかという声が出て、今回の企画となりました。「ボツ」だけど「ボツ」でないそんな作品達です。

制作に関わって下さった皆様、関わっていただけなかった皆様も、是非、15周年記念誌を手にとっただいて、率直な感想などお伝えいただけたら幸いです。

「15周年記念誌を持って営業に出よう!」「もっとワークスのことを知って欲しい!」そんな話をしながら、記念誌の発送先をリストアップしています。

一人でも多くの皆様に15周年記念誌「再起動」を読んでいただき、今後とも末永く、ワークス共同作業所とお付き合い下さいますようよろしくお願い申し上げます。

### 主な記事

☆バリアフリーファーム未来志向	P 2
☆畑のこと	P 4
☆ワークス15周年記念誌を終えて	P 4
☆ワークスの仕事	P 6
☆ワークスオリジナル商品のご案内	P 6
☆NAKAJIMA S EYES	P 7
☆15周年記念誌の感想	P 8
☆東九条マダンの感想	P 9
☆外に出たい	P 9
☆あしあと	P 10
☆年末年始のお知らせ	P 10
☆編集後記	P 10



## Nakajima's eye Next Vision

# バリアフリーファーム 未来志向

自然をいたわり、自給自足への意識を持つということ。日本の未来志向はここにあるのでは・・・。



中嶋秀人

### ++++ バリアフリーファームについて

一般には車いすで畑に入ると足場も悪く、落ち着いて作物を観察できないことが多いが、バリアフリーファームでは、電動車椅子で畑まで下りられて、作物の葉の形、野菜のなり方など、自然の営みを間近で観察することができる。そうしたことにより、道路から畑などを眺めた時に、何が植わっているかなど関心が高まり、生活が豊かになった。

種を植え、苗を植え、花が咲き、実が出来る、そういう一年のサイクルを観察できる。街中(まちなか)では見られない、野菜の花や根菜のつき方等、珍しい自然の営みが観察できる。野菜や根菜も、こんなに綺麗な花が咲くのだなあと感じたり、感動したりすることができる。「稔(みの)りの喜び」を味わうことができる。土に触ることで精神的な疲れが癒(い)やせる。畑作業をすると気持ちに余裕ができる。他の共同作業所の自給自足の模範になれば良いと思う。車椅子で畑へ這入れて、車椅子にのっている人も畑作業を手伝うことができるようになれば良いと思う。

収穫作物とブランド化(有用性は)、ワークスの「オリジナル」として、ブランド化を目指す。色々な方の援助を受けて、障害を持つ者が心を込めて、土を耕し、種を植え、苗を植え、苗を育て、収穫する。一人ひとりが、自分には何ができるかを考え、持ち場をつくる。なるべく人間に害が及ばないように、無農薬有機農法に主体を置く。なるべく自然に近い状態で、農作物を作る。効率良く収穫出来て、高い価格で売れる物を作る。

### ++++ ここがポイント

☆日本は農産物を輸入に頼りすぎている。どこかの地方で災害が起きても、違う地方で農産物が賄えるような、そういう自給自足の出来る農業体制を整えなければならない。いま日本の農業体制は、日本で必要な農産物の40%しか自給できていない。それが、今の日本の農業体制の現状である。食料を自給自足できるようにすること。自然を利用するだけでなく、労(いた)わり、修復してやらなければいけないこと。



a. 何年にどのようなきっかけで始めたか？

1997年10月、中小企業同友会様(中小企業同友会と共同企画、芋掘り体験を実施)より、秋に芋掘りにご招待していただき、その縁で知り合う。その時に畑作業に協力してくれる人が見つかった。最初は、収穫だけでなく、苗も植えてみないかと誘われ、畑を始めた。2006年5月にバリアフリーファームを開始。



b. 主な作物の種類と耕作面積、収穫量等は？

夏野菜(茄子・ゴーヤ・唐辛子類・西瓜・南瓜)、玉葱、ジャガ芋、薩摩芋、豆類(黒豆、大豆、小豆)、大根類、色んな種類があって詳しくは解らない。耕作面積は0.2アール。収穫量は家庭菜園の2倍程度。収穫量は2011年07月13日(水)の畑で、じゃが芋を45kgから50kg位、長唐・獅子唐・ピーマンを2kg位と長茄子を少し収穫。

c. 畑作業の「一日」について。

午後から出発、16時頃から帰途につく。種蒔き、苗植え、草取り、支柱立て、作物の収穫等(季節により異なる)。2011年7月13日(水)の畑では、13時10分出発して14時23分に到着。14時30分頃から作業を開始。作業内容は、じゃが芋(男爵・北アカリ・インカのめざめ)掘り、長唐・獅子唐・ピーマン・長茄子等を収穫。15時25分頃に作業を終了。25分間休憩して、畑を管理している方やその奥さんと談話して、15時50分頃から帰路に就く。17時過ぎにワークスに到着する。

d. 畑作業の年間スケジュール。

正月休みが終わる頃、その年のカレンダーを見ながら、去年の予定表を参考にして計画を立て始める。  
3月下旬から4月上旬頃、菜花を採りに行く。その頃、ジャガ芋の種イモも植える。4月下旬頃、夏野菜の苗植え。  
5月(今年は5月6日(金))薩摩芋の苗植えをする。5月下旬頃(今年は5月27日(金))玉葱の試し掘りをする。  
6月上旬(今年は6月7日(火))玉葱を60株程収穫する。6月下旬から7月上旬、ジャガイモ掘り。豆類(黒豆、大豆、小豆)を植える。夏野菜ができていれば収穫する。  
7月から8月にかけて、夏野菜の収穫をし、草取り等の手入れをする。  
9月上旬から9月中旬、夏野菜の収穫(9月3日(土)・9月4日(日)にキャンプを想定)。草取り等の手入れをする。  
9月末日の(祭日、土、日)または、10月1日(土)・2日(日)のいずれかの日に畑の収穫祭。いつにするか上田さんと相談をする。  
10月 9日(日) 福祉祭り。その前日に福祉祭りで販売する作物の収穫に畑へ行く。  
10月14日(金) 残った野菜の後片付けをする。薩摩芋と枝豆を収穫する。  
11月 2日(水) 11月3日(木(祭・文化の日))東九条マダンを想定。薩摩芋の残りを収穫。  
11月15日(火) 大根の種蒔き。  
12月 2日(金) 大根の間引き。  
12月21日(水) 大根の収穫(今年度最後の畑作業)。☆天候によって変更する。

e. 畑作業の面白さと難しさについて。

色んな人と知り合えて、人間関係が広がる。作業を通じて、色んな人にいろんな話が聞け、話題が広がる。自然相手のことなので、天候次第(豪雨、日照りなどの自然現象)で、豊作・不作が左右される。また、天候によって、その日の作業を中止したり、変更したりしなければならない。色々な方々の支援がなければ作業ができない。

f. 収穫された作物について

黄檗山万福寺の布袋(ほてい)市や藤森神社などに(小豆(あずき)など日持ちのする野菜)を出店で販売。今後は、ジャムなど加工品については(保存剤など一切使用せず、加工している)ので、喫茶店などにおいて貰いたい。ジャムとパンをセットで販売できたら良いと考えています。





## ワークス15周年記念誌を終えて

先月、ワークス共同作業所の15周年記念誌が完成しました。長橋氏にその報を伝えることはできませんでしたが、氏の思いは、全所員の胸に今もいきています。

### A. 仕事の現場から・・・

#### ワークス・Work's

まだ見ぬ「世界」へ

「ホームページ」製作 山中 泰紀

ホームページの作製では、これまで各種団体、福祉サービス関係、ボランティア団体や個人商店様などさまざまな方面からご依頼を頂いております。お客さんの希望に添って「表現」を形にする。それは、私たちの世界観や視野が広がることでもあります。パソコン画面の向こうにある「人」と関わることをあらためて、大切にしたいと感じています。長橋さんがワークス創設時に言われた「パソコンを消費する」あるいは、ソフトとは、人そのものである」という言葉を胸に、まだ見ぬ「世界」へ挑戦していきたいと思えます。

質の高いオリジナル名刺作り

「名刺」製作 門野 純平

2006年に名刺印刷機を購入させて頂き少量でも、質の高いオリジナル名刺作りが出来るようになり、当時新聞に取り上げて頂き、その記事を見て下さった方々から名刺のご注文をたくさん頂きました。

その時に名刺を作っていて思った事は御注文を頂く事は非常に嬉しい事でしたが、どのような名刺がお客様は良いのかが解らない為に非常に困りました。また名刺というものを作った事が無かったのでどのようなものを作れば良いか解らなかったのでサンプルを作りました。その中からお客様に選んで頂けたら凄いスピードも上がるだろうと思い、サンプルを作っていました。名刺を作る時の注意ポイント等を全く知らなかったで作っては所長から駄目だ、駄目だと再三のやり直しを受けていて名刺なんかやるのでなかったと後悔をしましたし、サンプル作りは非常に大変でした。

でもサンプルを作り何度も何度も注意を受けやり直したことにより名刺を作る上での注意ポイントも大分と解るようになりました。今では完璧に出来るとまではいきませんがやり直しの注意を受ける回数も大分と少なくとも済むようになりました。

## 畑のはじまり・・・

もともと、この同友会があちこちの施設を芋掘りに招待されていて、2年目くらいに、うちも招待されました。

はじめて芋掘りされた所員が本当に楽しそうで、今までは父兄やご家族が楽しめる会のようなかんじが多かったしく、とても新鮮だったそうです。

こちらも、ムシロを畑に引いていただき、そこに車いすから降りる人や、小さなシャベルカーでいもをおこしてもらい、その土を車いすの前に差し出してもらって、車いすにのりながら、芋掘りする人、大崎さんはトラクターに乗ってみたいなあってみんなおおはしゃぎでした。それが、最初の上田さんとの出会いです。



## 「電子データ」製作 伊藤 壽一

障害をもつ人にとって、文章や写真をはじめ、様々な「情報」を読んだり、また記録したりするには、紙媒体だけでは難しいときがあります。私が担当している、紙媒体を電子データ化は、専用端末=ipad等=で、そうした情報を手軽に楽しむためのお手伝いです。これからのコミュニケーションツールは障害のあるなしに関係なく、共有していけると考えます。ですから、知りたい、伝えたい、相互の思いをつなぐ仕事としてがんばっていきたいと思います。

## 「イベント参加」 椿森 信幸

福祉まつりや九条マダン、その地域バザーや手づくり市等、京都の各地のイベントに参加させていただいております。毎回、様々な人との出会いがあり、発見があります。作業所を出て「見える」ことはたくさんありまして、その場所ごとの空気とでも申しましょうか、まちの雰囲気や人の流れの中で私たちの取組みに共感してくださる方々が必ずいらっしゃいます。

バリアフリーに関心をもってくれることも少なくありません。「まちへ出る」ことの意義を常に考えながら、これからも楽しい企画を考えて、イベント参加をしていきたいと思っています。

## 「出店販売」 八木 俊幸

神社やお寺での出店販売をしております。場所の特性から、地域の方はもちろん、観光で訪れる人たちもお話することが多く、私たちにとって刺激のある事業です。販売で感じることは、作業所の作品の完成度の高さにお褒めの言葉を頂いたり、仕入れた民芸玩具が、場所にあっているとの声、また畑で撮れた「旬」の野菜に対する評価等、うれしい声の数々です。

大量生産、効率重視の販売スタイルではない、地域再生に根ざした販売活動をこれからも心掛けていきたいと思っています。

## ワークスタイルの魅力 kasai

チャレンジして当たり前、これはワークスタイルの基本。15周年の記念すべき節目に関わらせていただいていたことであります。「人すべからく表現者たるべし」。私の座右の銘にして、これを地でいくワークス。恐るべし…。価値観の「再考」あるいは「原点回帰」のような風潮を感じるにつけ、私はワークスタイルを意識せずにはられません。人との関わり方でつまづく平成の世に、何か答えを導きだそうとするアナログ的デジタル志向(笑)。表現のぶつかり合いを是とする所員。

つまりは、魅力ある邪魔くささなんです。故長橋氏の自立の理念は、確実に今のワークスに反映されています。

次代への新しい道しるべはもうそこにあるということであります。これからも偉大なる「邪魔くささ」を忘れないでほしいと願うばかりです。

## 銀行のこと・・・

松田光博

毎週金曜日に仕事で銀行に行っています。  
銀行で郵便局の通帳を間違えてもって行ったりすると  
受付のお姉さんは、電話をワークスにかけてくれます。  
大変頼りになります。預金とか振込みもしています。  
今は、車いすでもいけます。



## ワークスの仕事

ワークスは、コンピュータを使った仕事が柱になっています。ホームページ制作をはじめ、ネット環境の相談、セットアップ。また各種データの打ち込み及び管理業務。最近では年賀状や写真プリントのデータ化、録音テープなど音声データの電子化など幅広い分野での仕事をさせていただいております。また、高齢の方や障害者の方たちがもっと身近にパソコンを使えるようにとの思いから、パソコン講習会や相談会も開催しています。手づくり市などで、書籍販売や綿菓子販売、アクセサリー(オリジナル製作)、ジャム、パン類なども人気の商品となっています。そうしたオリジナル商品を開発することや、販路を開拓していくことも今後の課題です。

## ワークスオリジナル商品のご案内

WORK'S(ワークス)共同作業所のみで販売するオリジナル商品の数々。  
ここでしか手に入らない逸品ぞろいです。

### 各種プリントTシャツ

ワークスオリジナルTシャツです。イベントスタッフ用としても好評です。

### ラミネート

貴方の大切な思い出を永遠に閉じこめます(例えば写真)……………オリジナルなカードや葉(しおり)が出来ます。あとあとまで残したい料理のレシピ……………ラミネートとは、軟らかい紙を堅くして薄い一枚板にすること

### ホームページ制作

ホームページ制作は何かと手間がかかるもの、パソコン操作に慣れない方にとっては大変な作業です。そんな時はWORK'Sにおまかせ下さい。登録したい内容をお申し込みいただくと、ホームページのレイアウトからプロバイダへの登録までを行い、メンテナンスも受け付けます。

### 名刺製作

ワークスは、オリジナルプレート名刺が人気です。縦型、横型のサンプルからお選び頂けます。プレート名刺ですと版代の500円は無料になり、10枚で210円(片面印刷)と、格安コースもごございます。

### 各種電子データ化業務

一般的なテープおこし=シンポジウムの報告集作成やHPに会議内容を掲載する場合などに利用して頂いています=をはじめ、大切なお写真や年賀状などをスキャンして電子データ化致します。またデータ端末用にpdfファイルをつくることもできます。使用目的に合わせて、御えら日々ください。

### 有機野菜など畑作物販売

ワークス自慢のバリアフリーファームで収穫された有機農法の野菜たちを格安で販売致しております。その作物を使った、オリジナルジャムや調理パンも人気です。

### アクセサリー小物製作

ビーズを使ったか和紙らしいアクセサリーなど、手づくりの商品を製作しています。

### 初級パソコン教室

高齢の方や障害者の方など、操作方法や各種設定、インターネット環境整備、メール、ワープロ操作など、お教えいたします。

### カレンダー販売

ワークス恒例のオリジナルカレンダーを毎年販売しております。

手づくり市出店致します。

市内各所の手づくり市に出店しております。また、東九条マダン、福祉まつりなど、のイベントにも出店しています。

昔、「般若心経」という本を読んだことがある。理解するのが難しい本だった。

仏説摩訶般若波羅蜜多心経（悟りに至る智慧の真髓）

観自在菩薩行深般若波羅蜜多時、照見五蘊皆空、度一切苦厄。舍利子。色不異空、空不異色、色即是空、空即是色。受・想・行・識亦復如是。舍利子。是諸法空相、不生不滅、不垢不淨、不増不減。……

五蘊は次の 種である。

色蘊（しきうん） 人間の肉体を意味したが、後にはすべての物質も含んで言われるようになった。

受蘊（じゅうん、 ） 感受作用

想蘊（そうん、 ） 表象作用

行蘊（ぎょうん、 ） 意志作用

識蘊（しきうん、 ） 認識作用}。

すると全ての苦悩から解放される。眼で見た世界も無く。意識で想われた世界も無い。無明も無く、無明の滅尽も無い。老いることも無ければ、死ぬことも無い。老いと死の滅尽も無い。「これが苦しみである」という真理（苦諦）も無い。

知ることも無く、得ることも無い。もともと得られるべきものは何も無いからである。

羯諦羯諦波羅羯諦波羅僧羯諦菩提薩婆訶。

（ここだ、ここだ、今ここが悟りのど真ん中だ。往ける者よ、往ける者よ、悟りの岸へ往ける者よ、あなたがたの悟りの安らぎが成就されます様に。ここに智慧の心髓を終わる）

般若心経という智慧のレンズを通して、現実の世界を観るのだ。今起きている出来事は、最期には消えてしまうのだ。「空の思想」であり、「悟りの思想」。こんなこと書いても、誰も読まないだろうな。自己満足に終わるのだろうか、虚しいね。

#### 15周年記念誌をご希望の方は

15周年記念誌をご希望の方（先着100名様）にお一人一部に限り無料でお渡し致します。遠慮なくお声かけください。  
なお、郵送をご希望の方は、送料着払いでお願い致します。  
2部以上必要な方は、一部500円でお譲り致します。





# 15周年感想

鈴木 翔太

ワークスが立ってから15年です。  
みんなで仕事をとってきたり一生懸命やってきました。  
たくさん15年間働いてきました。

本体と一緒に前年からたくさん15年働いてきました。  
本体と一緒にってから仕事が増えました。

ワークスのからとこから火曜日にしょうりんのお寺に出かけていっています。

15周年やってきて少しずつみんなの気持ちもかわってきました。  
15年みんなで15周年の記念誌をつくりました。

今では協力してします。ワークスはこれからもみんなでしていきます。

もう15年です。田と物が早いものでもっともっといろんな仕事を  
もらうためにみんながんばっています。

一人一人の仕事をちゃんと仕事もらってやります。

毎日もうちょっととワークスのみんなでわけてしています。



## 外に出たい

岩本 永子

私が15、6歳の頃に、青年部が出来ました。その頃家から出る事ができなく、困っていました。松葉つえの男の人が家に来られて色々のお話を聞きいてもらいました。初めての経験で嬉しく思いました。それから何もかも私の事や、思った事を聞いていた頂きました。母と共に喜びました。

福祉の勉強を一生懸命教えて頂き、福祉の生き方の講習や会議がありました。

私の18歳のころ家族は私が外へ出る事を怖がりこまりましたが、私は、自信を持ってお母さんの言った言葉はほっといて自分自身で考え始めました。ある日、大学生さんに車イスに乗って、外に出てみないかと誘われました。ご親切にありがとうと母が言ってくれて、表に置いてあった車イスに初めて乗って感激し、そしてびっくりしました。

表に出てみようという切断力が湧いて手動の車イスにのり回すことが出来て、25歳から、36歳まで、福祉面の勉強を教えていただいて、いつのまにか、45歳になってアメリカのクリスマスのサンフランシスコへ福祉視察に行きました。初めて飛行機に乗せてもらって海外旅行しました。

タクシー路線バスが好きだけ乗れて、どこにでもいける本当に良い所でした。

その後、京都の交通局で話を聞いていただき、今ではどこへでも行けます。バスに乗って地下鉄や阪急に乗ったり出来て、また介護タクシー又ワゴン車もあり、良い街です。



僕は初めて「東九条マダン」というイベントに参加させていただきました。飲食や商品等の色々な出店や、学生の演奏や舞踊、Pushimさんのライブがあり、本当に活気のあってこの一日良い思い出になりました。

僕も最初は「“東九条マダン”って何だろう？」と思っていましたが、実際に参加してみてわかったことは、在日韓国人・朝鮮人の方々が東九条の地に住み、我々日本人が交流を深めていこうと思い、このイベントを始めたんだなと思いました。僕自身はこういう交流にはあまり参加したことがないのですが、人々を励まし合ったり、温かく迎えてあげたりすることがとても大切だと思うし、もっとこういう交流の場に参加しなきゃいけないなと思いました。僕らの出店で綿菓子を出品していて、小さい子からお年寄りの方々まで買ってくださいまして、行列が出来るぐらい大人気でした。僕ら作る側も休む暇もないぐらい忙しかったです。

交代交代で休憩しながらやっていました。僕らが作ったカレンダーやビーズも売れたので嬉しかったです。ほかに韓国料理も美味しかったし、演奏やライブも聴けて本当に参加して良かったです。また次の機会も参加しようと思います。



2013年の運勢は・・・！

## ワークス恒例？QRコードおみくじ

次の4つのQRコードの中から一つ選んで読み込んでください。  
さあ、どんな結果がまずでしょうか・・・。





- 
- 10月05日 (金) 京都府IT訪問研修(プロップより)1
  - 10月08日 (月) ほていまつり、聖林院
  - 10月09日 (火) 畑
  - 10月12日 (金) 京都府IT訪問研修(プロップより)2
  - 10月19日 (金) 京都府IT訪問研修(プロップより)3
  - 10月20日 (土) 畑
  - 10月21日 (日) ふくしまつり出店
  - 10月21日 (日) ワークスカレンダー2013年発売
  - 10月24日 (水) 府身連PC講習会(初級)南丹市(南丹市国際交流会館)
  - 10月26日 (金) 京都府IT訪問研修(プロップより)、最終回
  - 11月01日 (木) 畑
  - 11月03日 (土) 東九条マダンに出店
  - 11月07日 (水) 府身連PC講習会(フォローアップ)南丹市(南丹市国際交流会館)
  - 11月08日 (木) ほていまつり
  - 11月09日 (金) ほっとはあと作業所内研修、造形について、その1
  - 11月11日 (日) 希望の家大バザー(希望の家)
  - 11月13日 (火) 府身連PC講習会「初級編」久御山
  - 11月18日 (日) 藤の森神社手作り市
  - 11月30日 (金) 造形について、その2
  - 12月05日 (水) 府身連PC講習会「フォローアップ編」久御山
  - 12月08日 (土) ほていまつり
  - 12月14日 (金) 造形について、その3
- 

#### 年末年始のお知らせ

「誠に勝手ながらワークス共同作業所は12月29日(土)～1月6日(日)を  
年末年始お休みとさせていただきます」

---

#### 編集後記

私は今回初めてBUGの編集係をさせていただきました。原稿の調整やページの調整などがなかなか上手いかず、戸惑っていたこともありました。スタッフの方々に色々とお教わりながらやっていたけど、新しいことも覚え、自分自身に技術を身につけられて本当に良かったと思います。

これからも大変になると思いますが、身につけたことをしっかりマスターして色々なことを  
どんどんチャレンジしていきたいと思っています。

えき田 大輔

BUG第62号 2012年12月20日

発行 / WORK S共同作業所 〒601-8036 京都市南区東九条松田町62  
TEL 075-682-3201 FAX 075-682-3330  
<http://www.mediawars.ne.jp/~saba> Eメールアドレス: [saba@media.ne.jp](mailto:saba@media.ne.jp)

編集責任者 大崎雅彦